

第 50 回日本香粧品学会 発表申し込み/ Web 受付のご案内

2025 年度第 50 回日本香粧品学会「一般研究発表演題」申し込みはインターネット（以下 Web）を通して手続きを行っていただきます。

学会ホームページから、画面の指示に沿って手続きを進めてください。Web による登録、修正の手続きは、2025 年 2 月 28 日（金）まで可能です。

申し込み前に必ず下記の＜申し込みに関する注意事項＞をご一読ください。

＜申し込みに関する注意事項＞

（申し込みにあたって）

1. 責任発表者（登壇者）は、日本香粧品学会会員（正会員、学生会員）並びに賛助会員の所属社員に限らせていただきます。但し申し込み時点では、これから入会される方も歓迎です。
2. Web による手続きは、責任発表者以外による登録も可能ですが、必ず 1 演題ごとに受付番号を取得し、各演題と責任発表者（登壇者）を明確にして、記入漏れや誤った情報の入力がないよう十分ご注意ください。

（必要な環境・条件）

1. 下記の環境、ブラウザでのご利用を推奨しております。
 - *Windows 8, 10 をお使いの場合
Microsoft Edge 最新版（※IE モードは動作保証対象外です）
Google Chrome 最新版
Mozilla Firefox 最新版
 - *Macintosh（Mac OS 10.x）をお使いの場合
Safari 10.X 以上
Google Chrome 最新版
Mozilla Firefox 最新版
2. メールアドレス（携帯電話のアドレスは使えません）を所持していること。
（文字入力）
 1. ギリシャ文字（ α , β , γ など）は、全角文字を利用し、ローマ数字（Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ など）は、アルファベットの I（アイ）、V（ブイ）、X（エックス）を使用してください。
 2. 機種依存文字（罫、① など）は用いないようにしてください。
 3. カタカナは、全角文字で入力してください。
 4. 外国語名称については、基本的に英語表記をお願いします。

【エントリーページ ※1 月中旬頃 HP にてオープン予定】

＜申し込み手順＞

エントリーページより「発表申し込み」ボタンをクリックして、画面遷移に沿ってご登録ください。
※ 学会ホームページ(<http://www.jcss.jp/>)からアクセスできます。

＜要旨＞

要旨は Web 上で入力する方式になります。

Web 上で入力した内容がそのまま要旨集に反映されます。なお、締切前は随時 Web 上で修正可能です。発表申込内容をご確認の上、ご入力くださいますようお願い申し上げます。

【注意事項】

1. 製品の記載方法については、日本化粧品学会誌の執筆要領（製品使用試験成績の掲載について）をご参照下さい。
商品名など、商業的な宣伝行為と見做される記載がある場合には、不採択となることがありますのでご注意下さい。

倫理審査の開示：人および動物を対象とした研究はそれぞれ倫理委員会の承認を得た場合のみ申込が可能です。発表申込時に承認が得られていない場合は、申込することができません。なお、倫理委員会で承認済であることを要旨およびスライド、ポスターに記載してください。

利益相反：口頭発表の場合には発表時のスライド2枚目で利益相反について明示ください。記載方法は学会公式サイト (<http://www.jcss.jp/>) の例示をご参考ください。利益相反については、各項目の基準額をHPに提示する予定です。基準額を1項目でも超えた場合は、超えた項目について記載してください。

2. 要旨

【目的】【方法】【結果】【考察】【まとめ】と各章を立てて文字数1,200字（半角アルファベット2,400字）以内で、明確に入力してください。

【参考文献】を記載する場合は下記をお守りください。

1. 参考文献は重要なもののみにとどめ、本文中の引用する箇所に1), 2), 3) のよう上ツキの通し番号で示し、本文の最後に文献の見出しを付け、下の例に準じてまとめて記載すること。すでに引用した文献を繰り返す場合は引用する箇所に前出の番号を記すだけにする。

（雑誌掲載論文の場合）：著者名：題名．雑誌名（欧文名はイタリック），巻：最初頁～最終頁，発行年．

（編書の場合）：著者名：題名．書名（編集者名），引用巻，版数，発行所，同所在地，発行年，最初頁～最終頁．

（単行本の場合）：著者名：書名，発行所，同所在地，発行年，引用頁．

2. 参考文献の略し方は最近の日本化学総覧または **Chemical Abstracts** に準じること。
 3. 複数著者の場合，筆頭著者のみ記載し、「ほか」「et al.」と記すこと。
 4. 通しページの付いていない雑誌から引用する場合は号数を（ ）内に示すこと。
 5. 参考文献転用の場合は明示すること。
 6. 著者自身の未印刷の引用、著者名、投稿誌名、「投稿中」または「in press」、題目。
 7. 英文の場合，和文誌名は英語でなくローマ字（例：Nippon Koshohin Gakkaishi）で記すこと。
- 〔例〕
- 1) 岡田穰伸ほか：ヒト閉鎖貼布試験に関する研究．日皮会誌，106: 421- 429, 1996.
 - 2) 高橋元次：皮表面像解析．現代皮膚科学 大系（石橋康正ほか編），年刊版，90-B, 中山書店，東京，1990, pp. 13-27.
 - 3) Watanabe, H. et al.: Chem. Pharm. Bull. 58(3), 312-317, 2010.
 - 4) Olesen, E. A.: Embryology and Anatomy of the Hair Follicle, Disorders of Hair Growth, Diagnosis and Treatment, Mc-Graw-Hill, Inc., New York, 1994, pp. 1-19.
 - 5) Bickers, D. R., et al.: The Porphyrias. In: Dermatology in General Medicine. (Fitzpatrick, T. B., et al. Eds.) , 3rd edition, McGraw Hill, Inc., New York, 1987, pp. 1666-1715.
- （翻訳本の場合）
- 6) カール・ラーデンほか：制汗剤とデオドラント（大場健吉監訳），フレグランスジャーナル社，東京，1995, pp. 317-318.

日本化粧品学会大会事務局

〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター

TEL: 03-6824-9370 FAX: 03-5227-8632 E-MAIL: jcss-desk@conf.bunken.co.jp